

2023年7月31日
商工中金

物流管理ソリューションを提供し、物流業界の課題解決に貢献する 株式会社 Hacobu 様を、金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（東京支店）は、株式会社 Hacobu 様（本社：東京都港区、代表者：佐々木 太郎様）に対し、事業拡大等に必要な資金として、3億円を融資しました。

同社は、SaaS型物流管理ソリューション「MOVO」（ムーボ）を提供するスタートアップ企業です。「MOVO」（ムーボ）は、物流センター内の業務や車両の稼働状況の管理、配送案件管理をデジタル技術により効率化するサービスです。また、ドライバーの荷待ち時間の削減やドライバーと荷主のコミュニケーション強化など、物流事業者が直面する「ドライバーの働き方改革」といった経営課題解決にも貢献しています。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが物流業界の生産性向上に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は株式の希薄化を抑えつつ成長資金を確保したいというニーズに応えるため、新株予約権付融資スキームを活用するとともに、「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証で対応する等、同社を金融面でサポートしています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆様の支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 Hacobu（ハコブ）様の概要】

所在地	東京都港区三田 3-14-10 三田 3 丁目 MT ビル 9F
代表者	佐々木 太郎様
資本金 および 資本準備金	37 億 9,871 万円
従業員数	119 名（2023 年 5 月現在）
設立	2015 年 6 月
業種	物流業界向けアプリケーション・ハードウェアの開発・販売

